

やわらぎ会通信 9月号

ようこそ

私達の診療所にお越し下さいましてありがとうございます。

先月号では歯周病の予防や治療についてのお話しをしました。

歯の健康を失うには3つの理由があります。

- 虫歯
- 歯周病
- 歯のかみあわせの不調和

虫歯は歯垢（デンタルプラーク）の中の細菌（球菌）が砂糖（シュガー）を食べて出す酸によって、歯（エナメル質や象牙質）がとけて穴があく病気と言えます。ですから虫歯の治療では虫歯の穴に入りこんだ細菌を完全に取り除く必要があります。その後、歯髄（歯の神経）を保存する薬剤を歯髄に近い部分に敷いて、人工の象牙質（生体に親和性のある歯科用セメント）で穴をうめて（この処置をカリエス処置と言います）、最外側はエナメル質に相当するかたさの金属やセラミックでつめ物やかぶせ物をします。

お口の中はいつも唾液や飲み物などでぬれていて、歯はいつも水の中につかっている状態なので、少しでもすきまがあると、水がしみこんで虫歯になりやすくなります。また、つめ物がオーバーな状態だと、歯ブラシやフロスしても歯垢（デンタルプラーク）が取れません。ですから、精度の高い治療が求められています。

現在の健康保険制度では、カリエス処置が120点（麻酔代も含む）、金属（代用の銀合金）のつめ物やかぶせ物が300点～500点（1g800円～1000円の金属代や技工代を含む）、歯科医が行う咬み合わせの調整やセット料が30点～45点のコスト的にはきびしい状況ですが、やわらぎ会歯科診療所では自由診療、保険治療にかかわらず、品質には万全を期しています。（1点は10円で計算します）

歯ブラシやデンタルフロス（糸ようじ）で正しい歯の手入れを実行されまして、ずーっと自分の歯で食べられるよう、今ある歯を大切にしてくださいと念願しております。

やわらぎ会歯科診療所一同